

むかじばなし
コミック“ふるさと昔話”

とくすえがわ
徳須恵川の

かっぱ
河童たち



はじめに

私たちが生まれ、育つたふるさとに、古くから河童ば
わなし お話を伝えられてきました。

水の中に住み、不思議な神通力を持つ河童。ときに
みずなかにす はいたずらもしますが、なんとなく憎めない河童…。

本当に河童はいたのでしょうか。

この漫画は、みなさんにこの河童のお話をわかりや
かうば ほんとう すく紹介し、自然に親しみ、自然環境を大切に守る気
きを育んでもらおうとつくられました。みなさんが
持ちを育んでもらおうとつくられました。みなさんが
知っている場所もたくさん出てきます。楽しく読んで
しましてね。

あらすじ

徳須恵川に魚釣りに出かけた主人公「タケル」は、
かわねぼで溺れて氣を失い、河童の「キユウ太」と出会います。

助けにかけつけた「山崎さん」から、北波多村に伝

わる河童のお話をいろいろ聞かせてもらい、河童は想
ぞうじょう 像上の動物だったことを知りますが、河童のキユウ太
ほんとう は本当にいたと信じるタケル…。

おもな登場人物

タケルくん

小学5年生、北波多村の農家の子供。
スポーツや魚釣りが大好き。



ミホちゃん

タケルの妹で小学3年生。お兄ちゃん
にいに負けないくらい元気な子。



キュウ太くん

徳須恵川に住むという河童。



山崎さん

北波多村に住む郷土史家で、原作の
『徳須恵川の河童たち』の著者。
タケルとミホに河童の昔話をしてくれた。

フイクション

『タケルと河童の出会い』

マンガに出てくる昔話

『石投擲のいたずら河童』

『皿を割られた河童の恩返し』

『白木渕のいたずら河童の改心』

『酒好き河童のお礼』

56

42

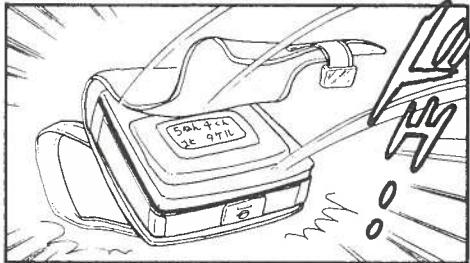
26

14

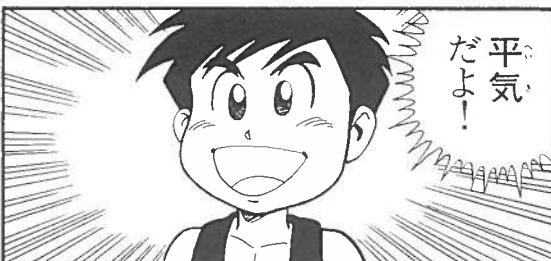


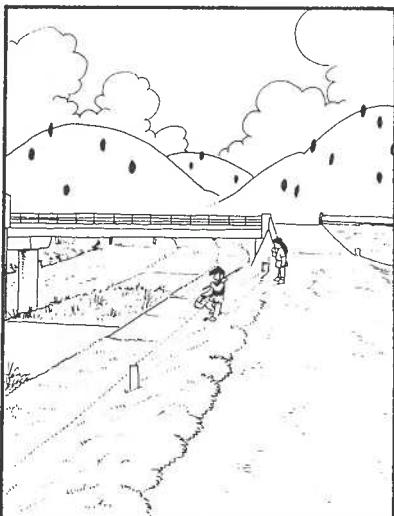
『タケルと河童の出会い』
かっぱであ

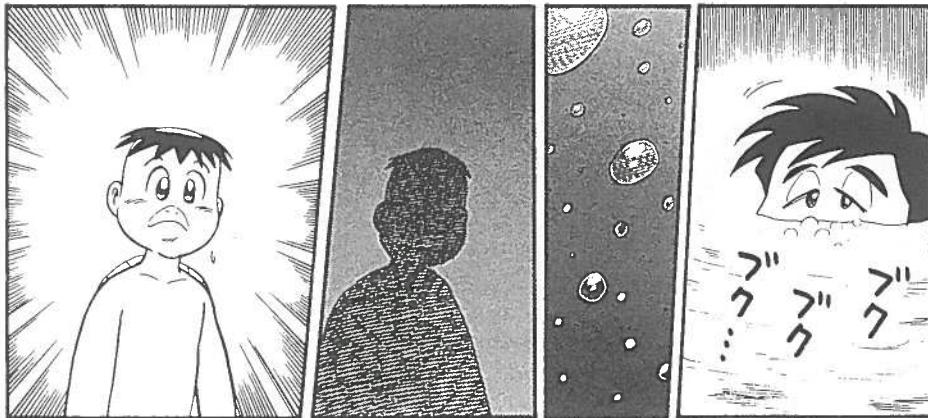
ただい
まーつ！



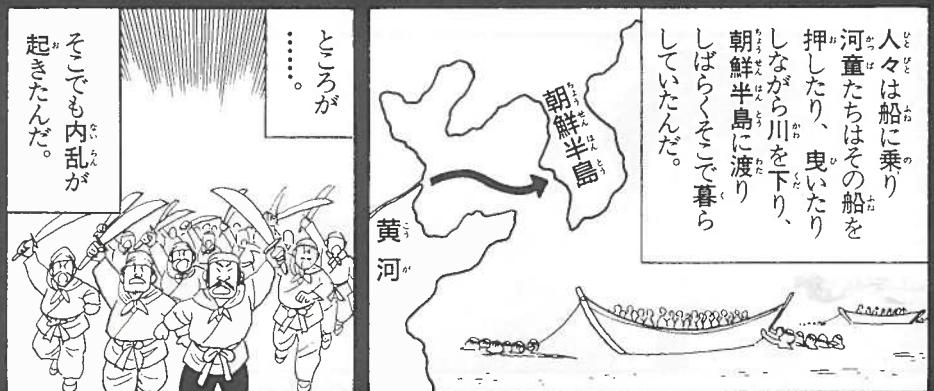
タケルちゃん
釣りかい？



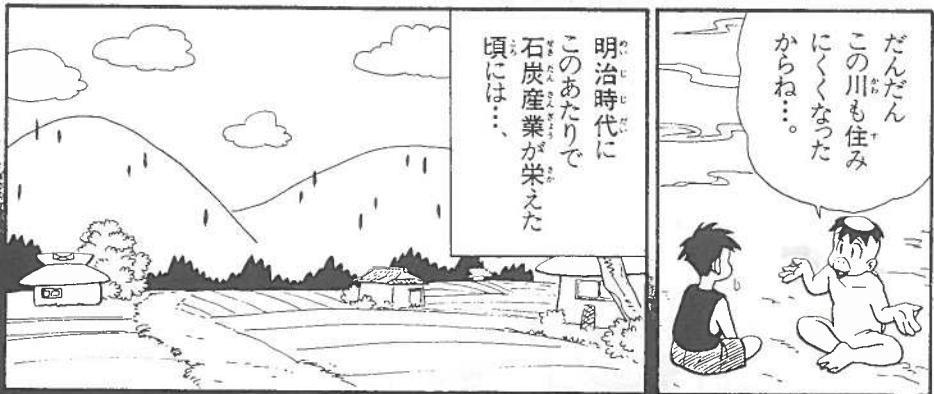


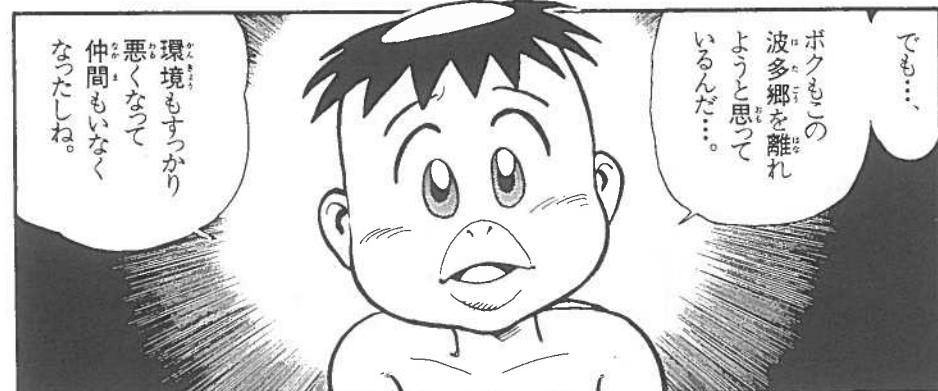


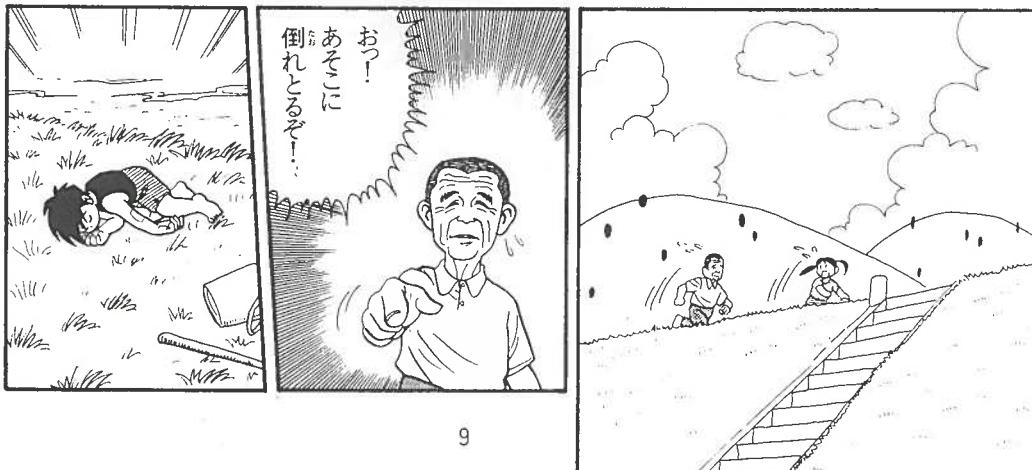
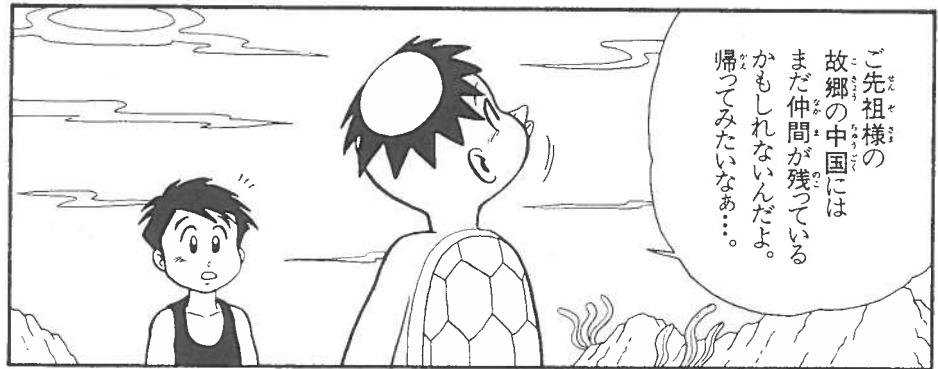


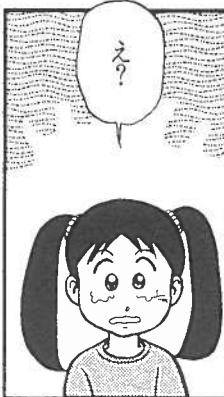






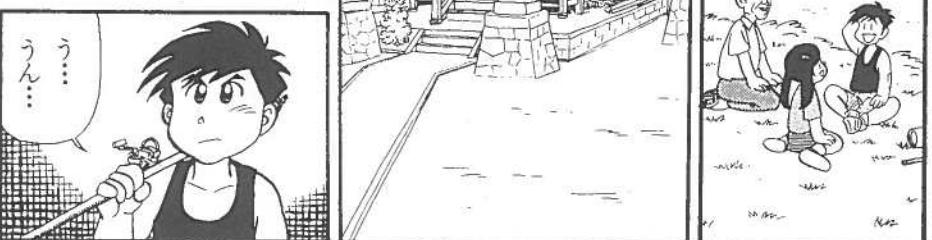


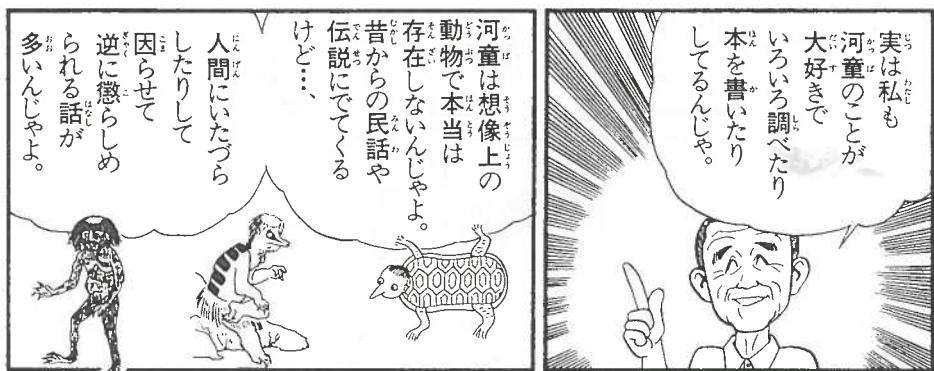




川の中での
キユウ太君に
助けてもらつた
んだよ!

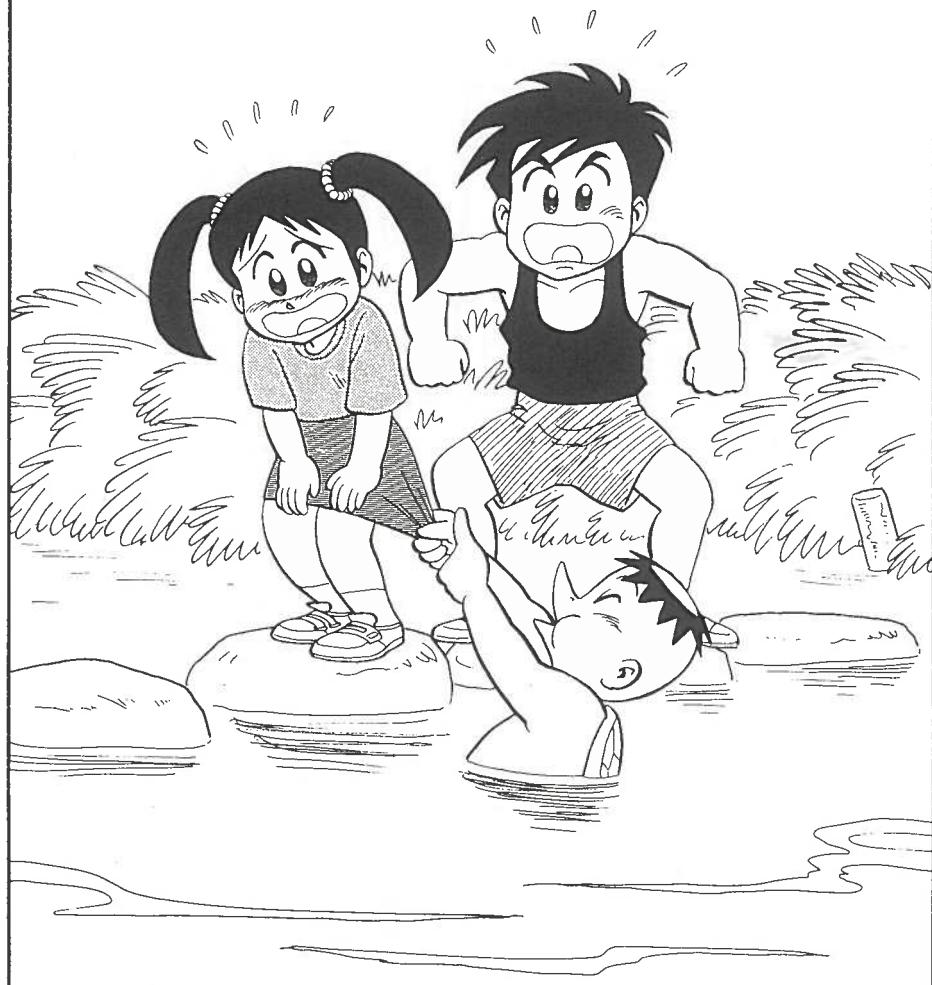




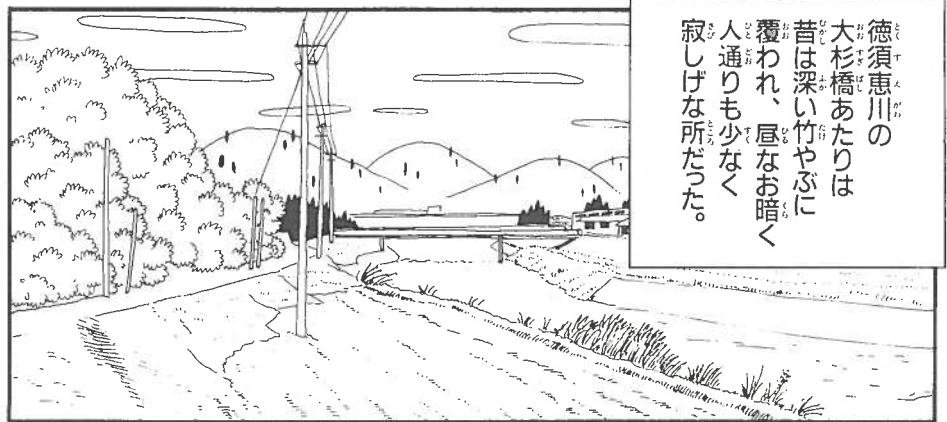




いしなげばし かっぱ
石投橋のいたずら河童 うで き かっぱ みょうやく
～腕を切られた河童の妙薬～



徳須恵川の大杉橋あたりは昔は深い竹やぶに覆われ、屋なお暗く人通りも少なく寂しげな所だった。



あまりに氣味の悪い場所だったので、「おばけが出た」などという噂がたびたび流れただったので、「おばけが出た」と流れたそだ。



誰かがそれを飛び石を渡つている時、不意に水面から顔を出し、

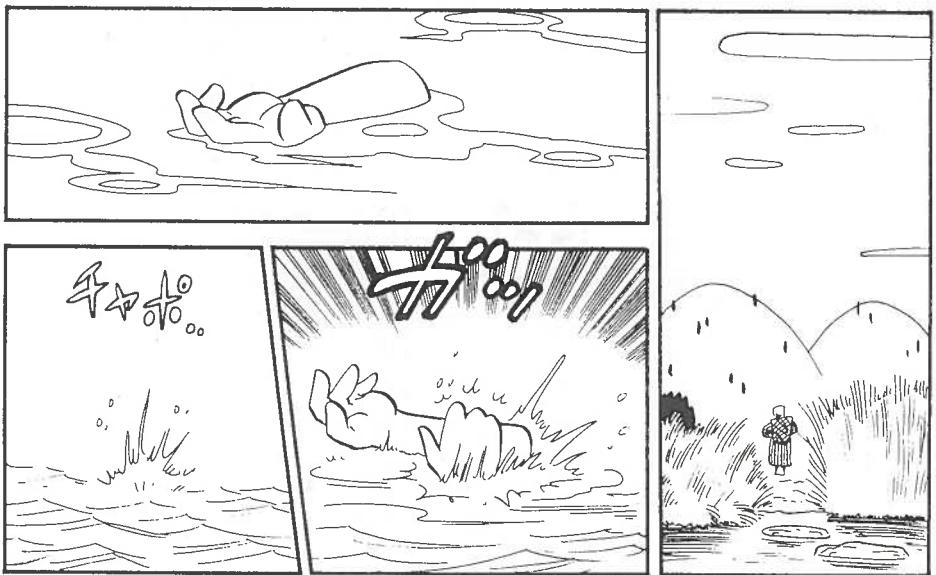
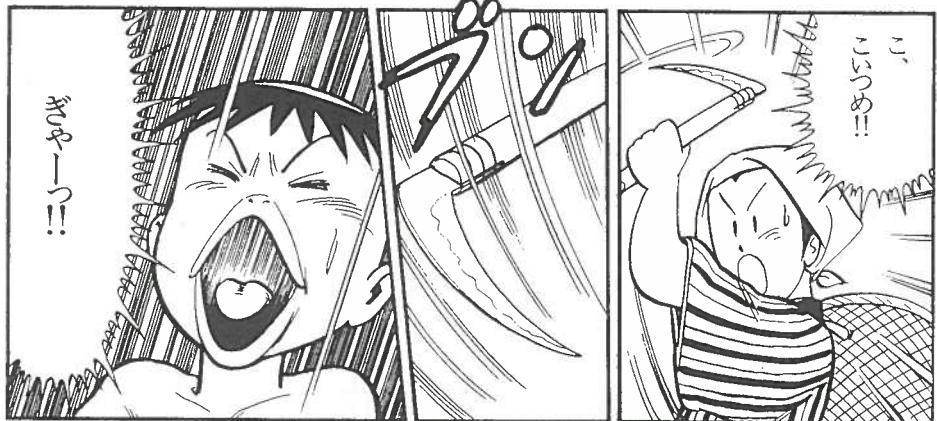
それに驚いた人が川に落ちたりするのを見て喜んでいた。

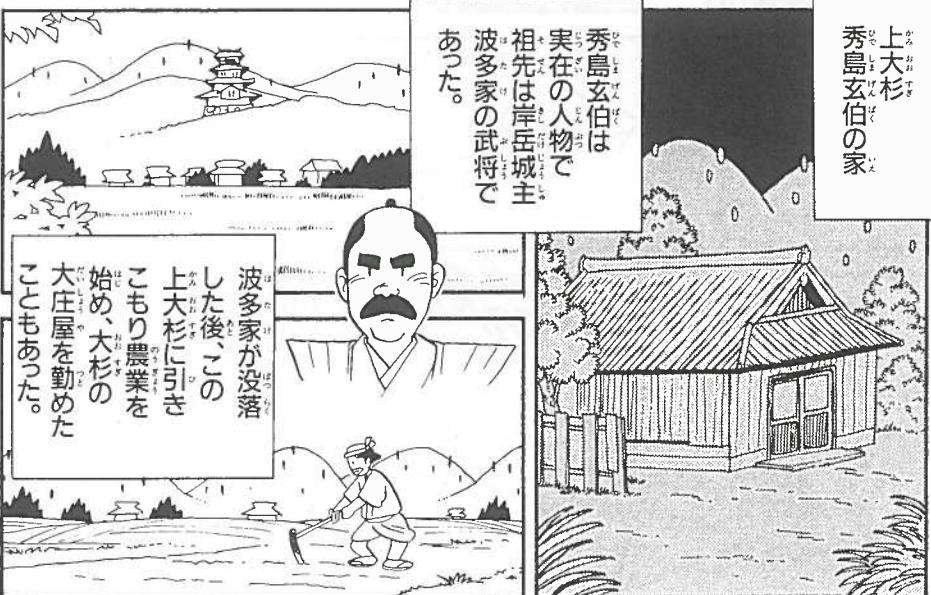
大杉の天神社裏あたりからこの飛石あたりにかけては、いたずら好きの河童が住みついでいた。

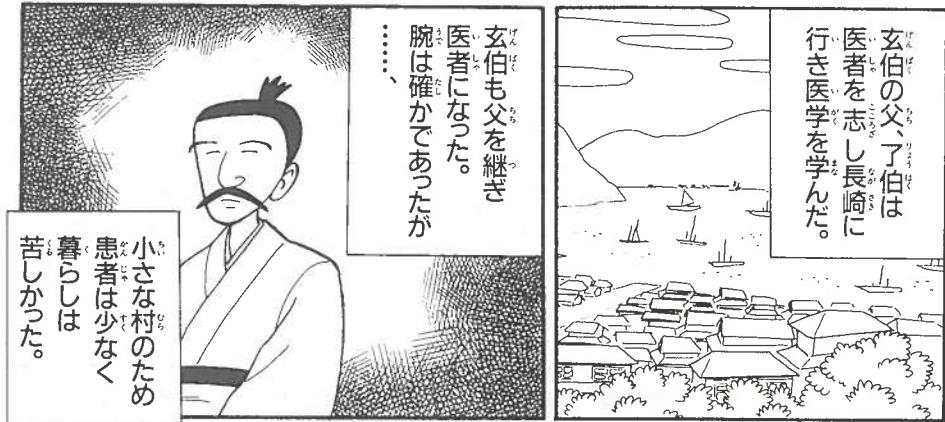


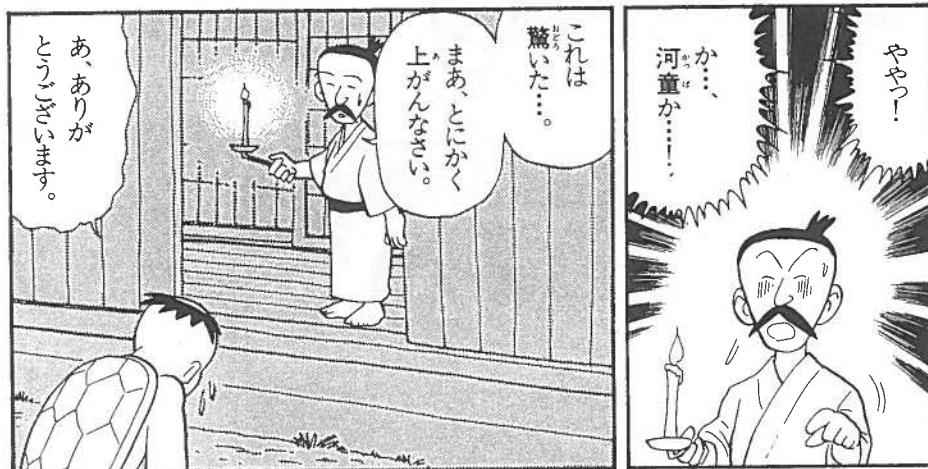
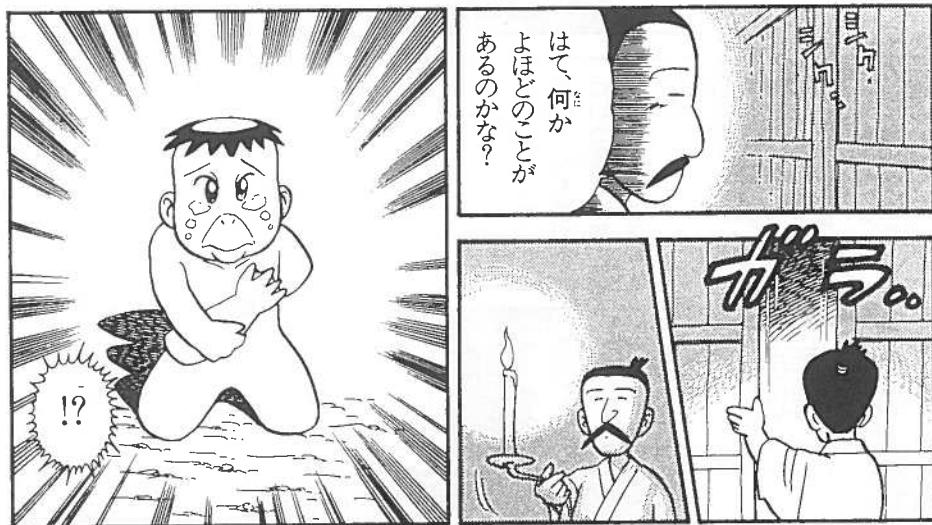


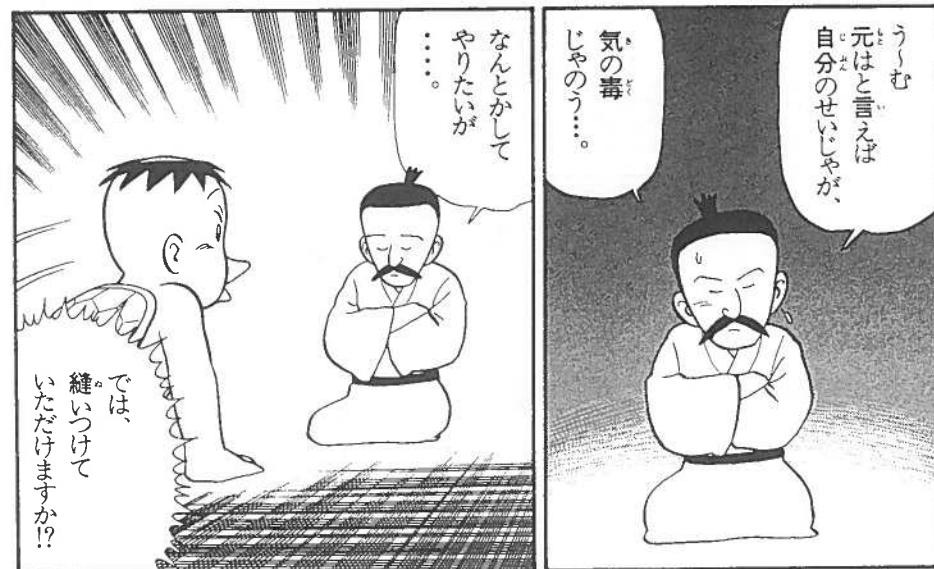


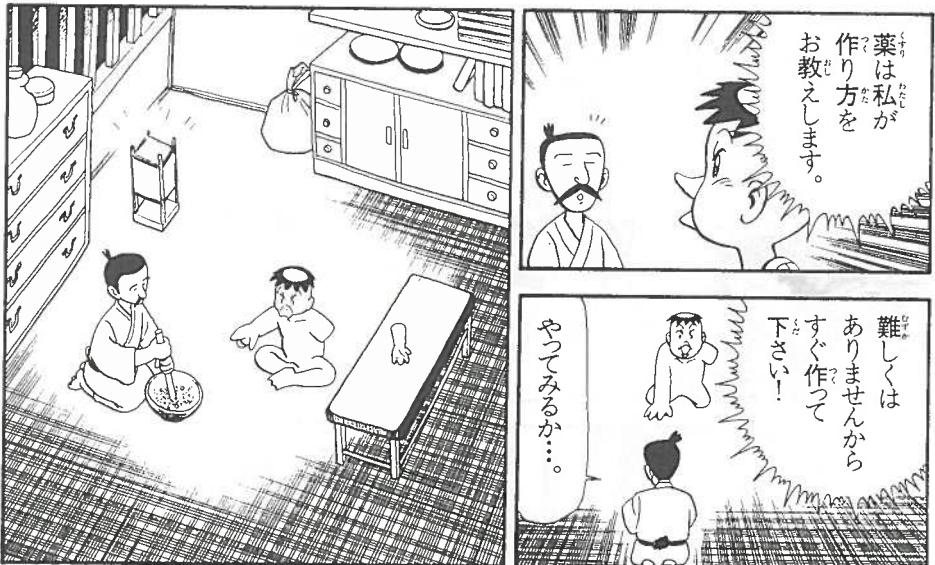


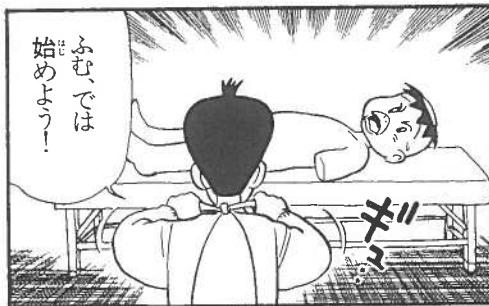


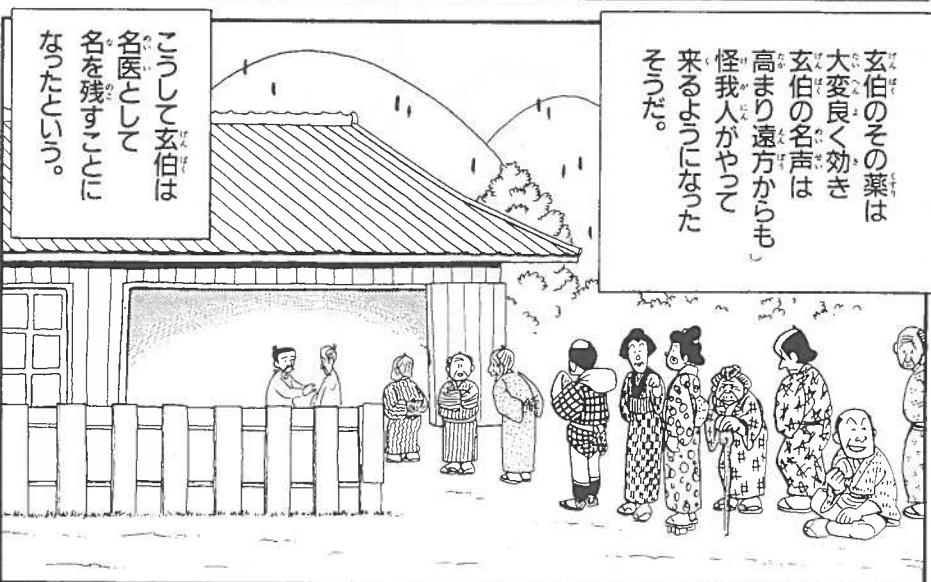






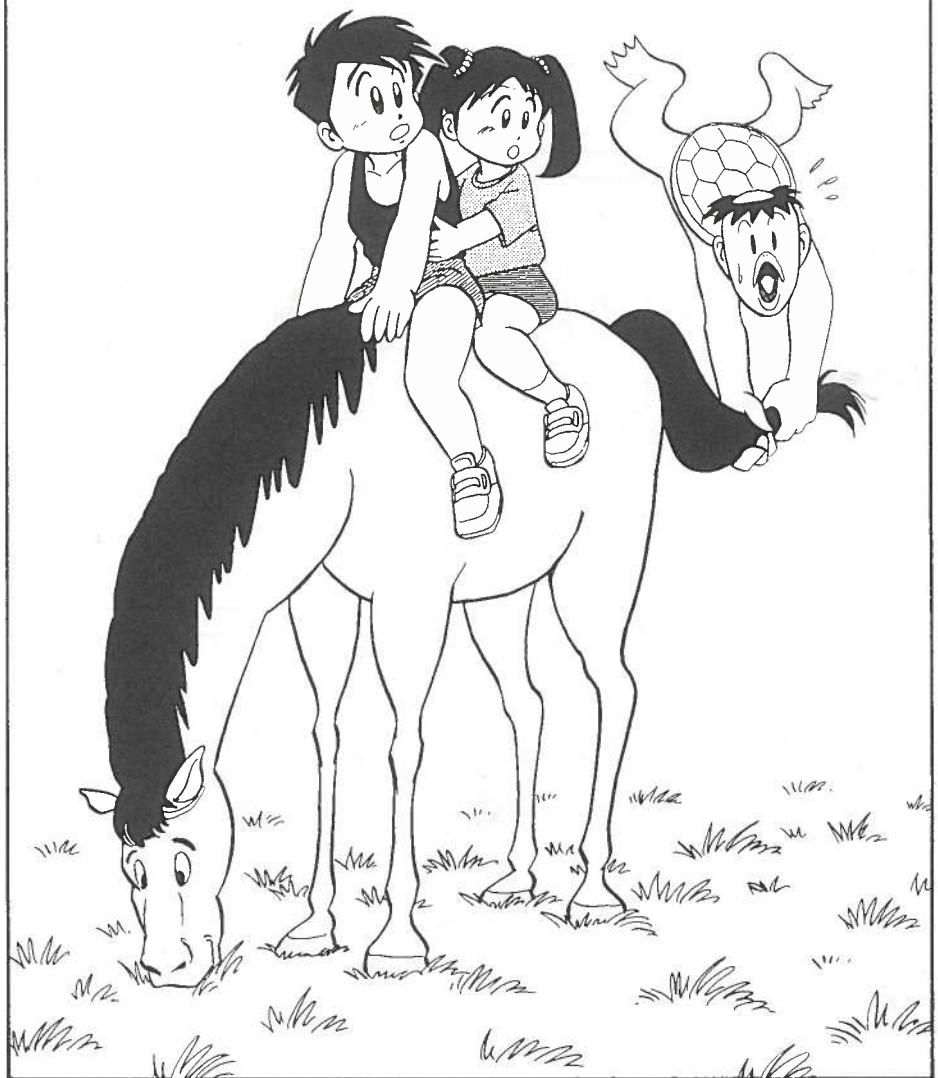






さら わ か っ ぱ おんがえ

皿を割られた河童の恩返し



徳須恵川の一部で
馬場^ばと呼ばれる
場所がある。

岸岳城時代
その両岸に広がる
草原は、軍隊用の
馬や農耕用の馬が
放牧される場所
であったので
そう呼ばれたのだ。

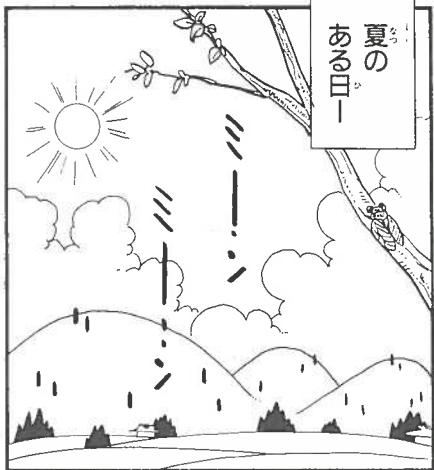
この付近の
左岸の徳須恵側
には、あちこち
深い測^{くわ}があり、

徳須恵・稗田の
両岸は、馬たちの
運動の場であり、水も
飲める、くつろぎの
場だった。

そこには
いたずら好きの
河童の一群が
住んでいた。

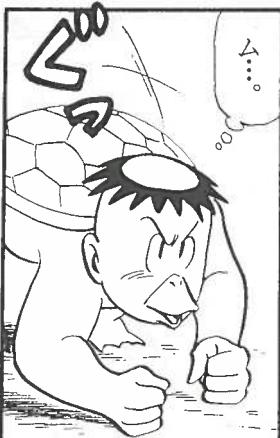
中でも
「三段測^{さんだんくわ}」とい
う
深かった。

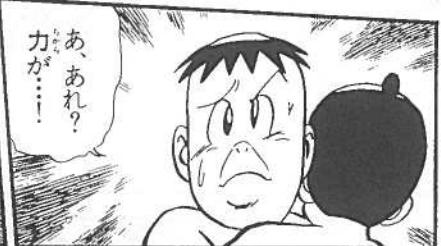


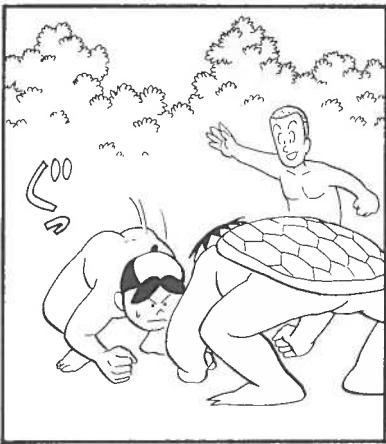


河童と相撲をとるのはいいけど、負けると水に引き込まれるからなあ





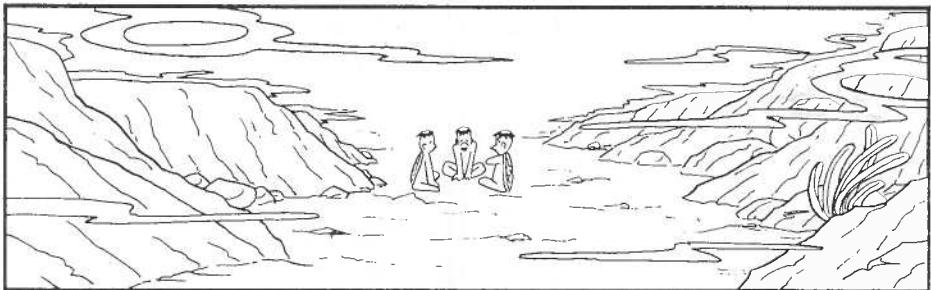


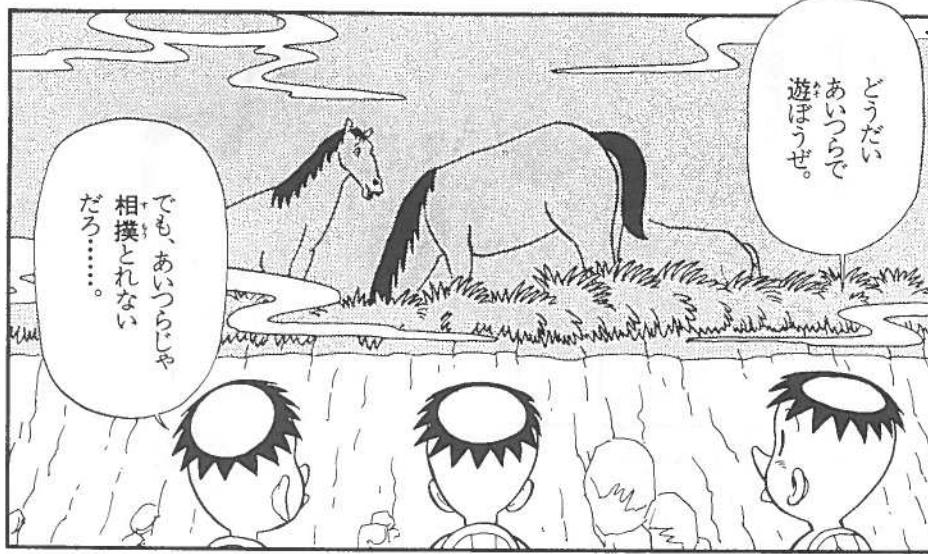


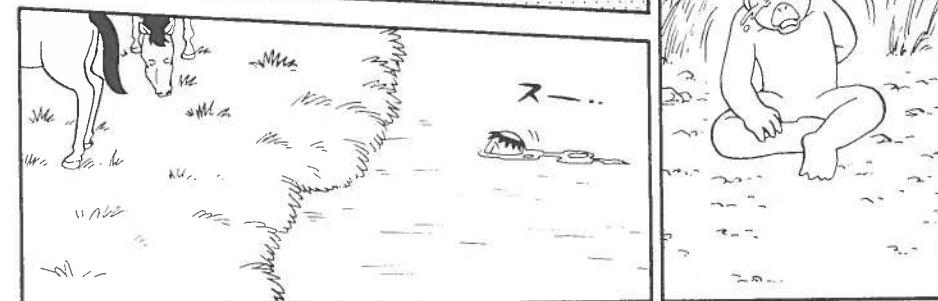
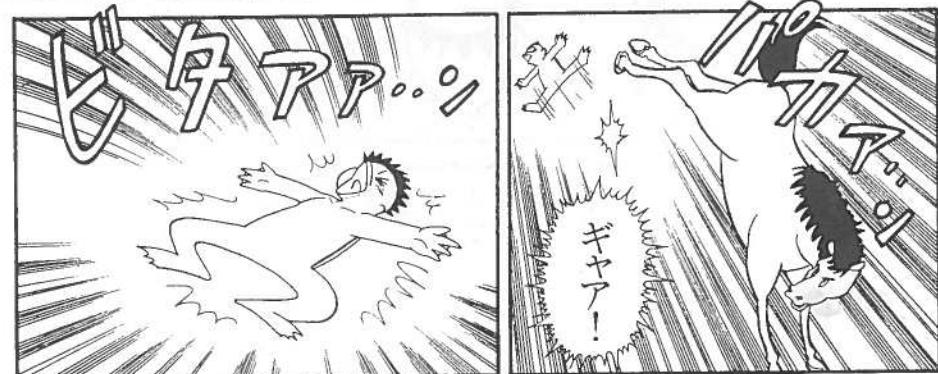
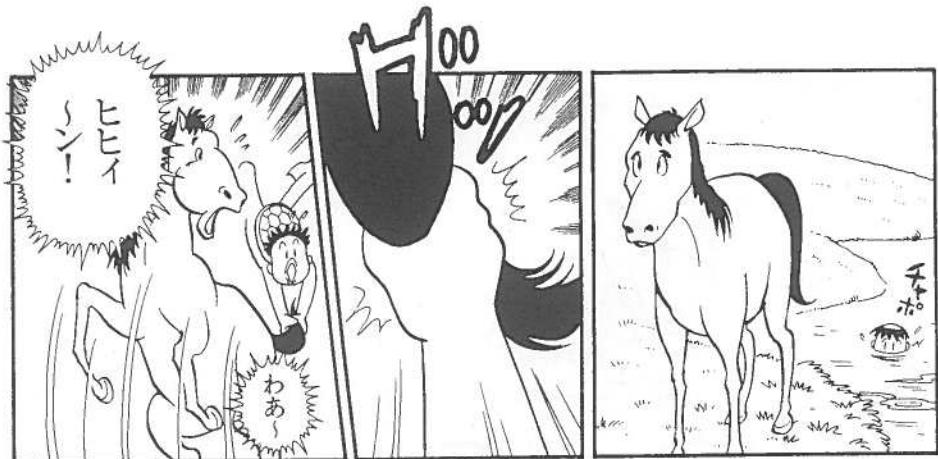
もう俺たち
かなわないや
かなわないや

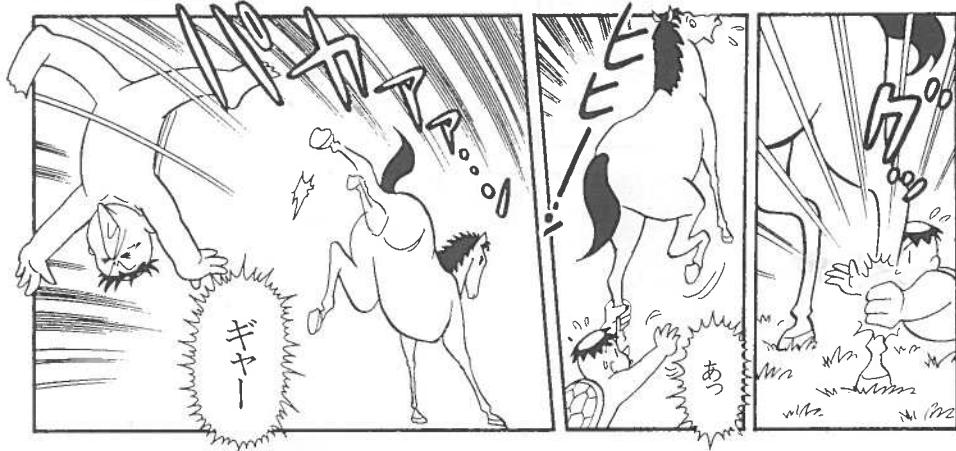
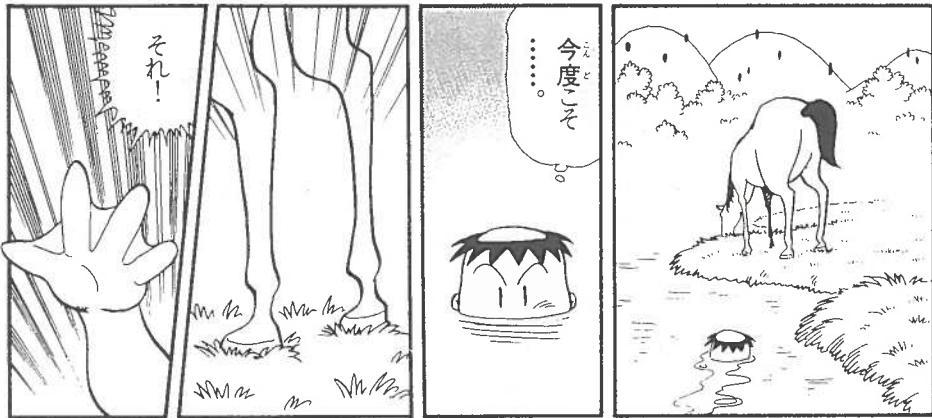
トボ
トボ











頭を抱え
考へていた河童は、
稗田の八幡様の
裏あたりに、岸岳焼
(唐津焼の古名)で
皿を中心にして、
皿屋敷"というのが
あることを思い
出した。

あ!
大変だ、これでは
水がこぼれて
しまう…。





助すけけて
下ささい!!

お願ねがいです。
このままでは
死死んでしまい
ます！

はい…。
かくかく
しかじかで…。

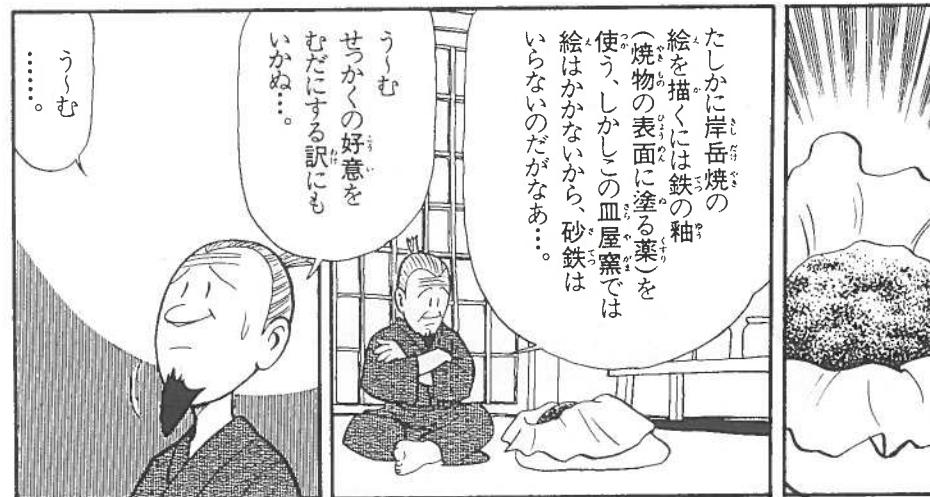
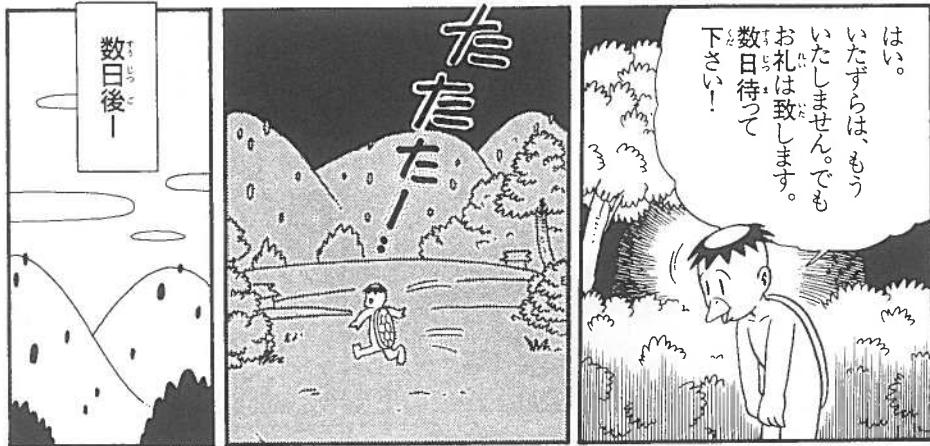
い、
いたたい
何事なにごとじや！

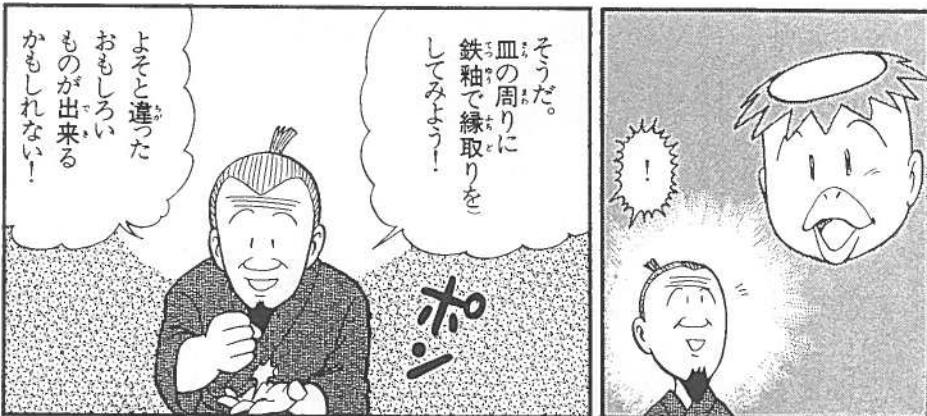
主人は河童かわねたちの
いたずらの話は
よく聞いていたので
しょうのないやつだと
思いながら皿さらを
見てやつた。

わるいの
報ほういとはいえ
あまりにかわい
そつだ。

これでは水みずが
溜たままる訳わけは
ない…。





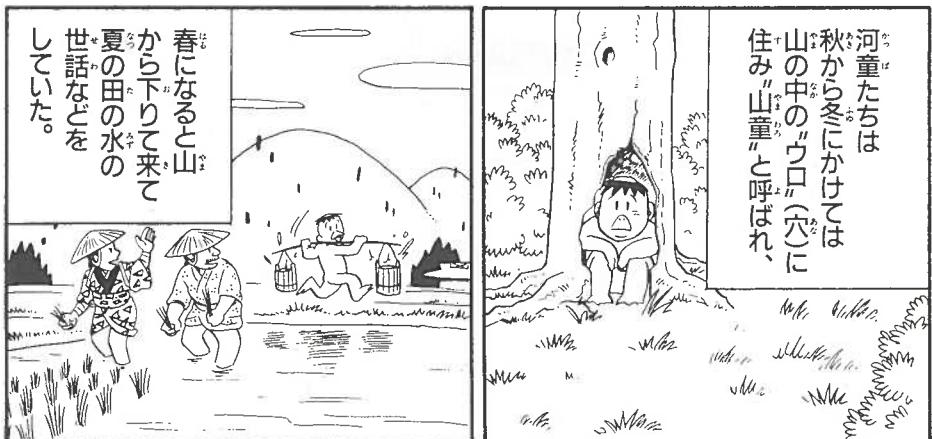
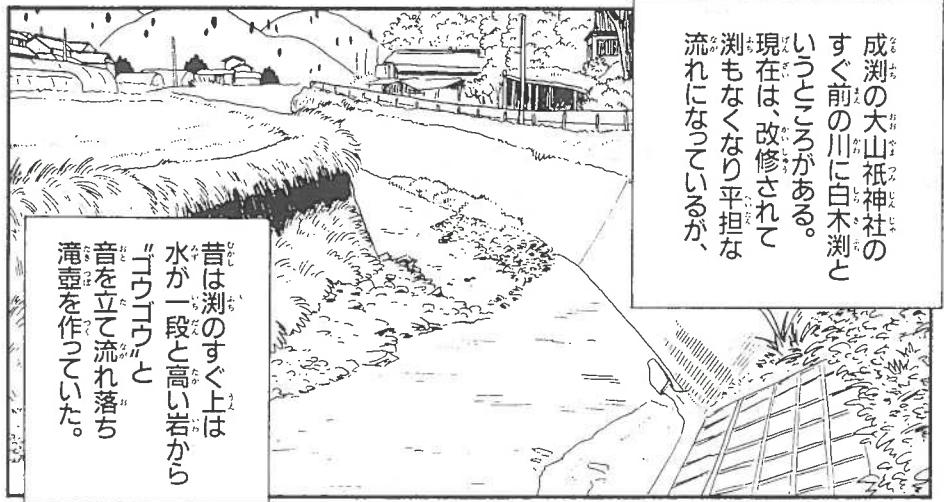


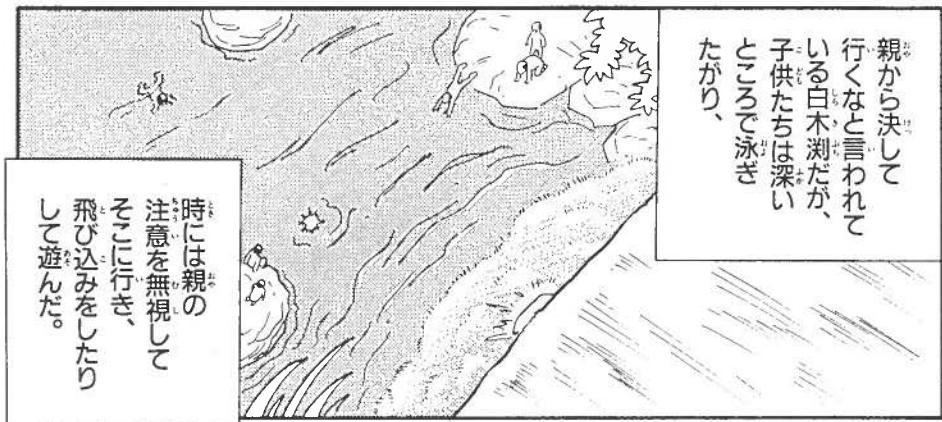
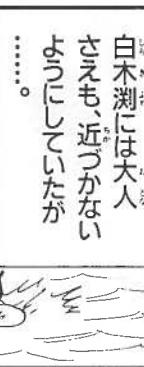
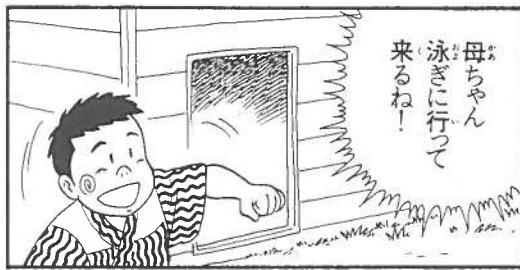
しらき ぶち

かっぱ かいしん

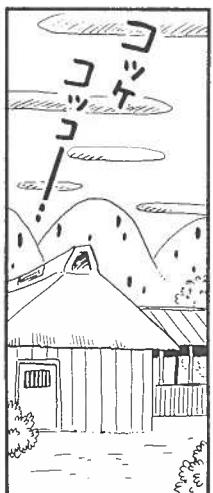
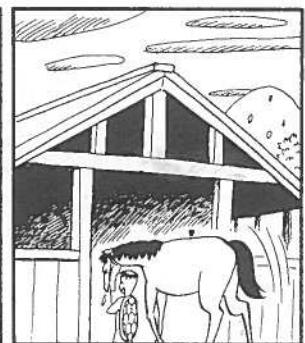
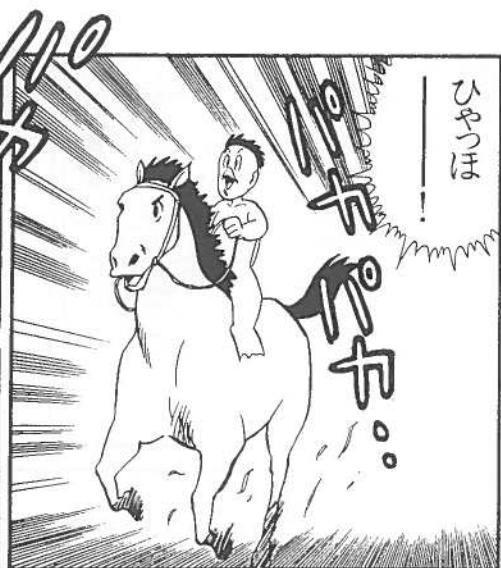
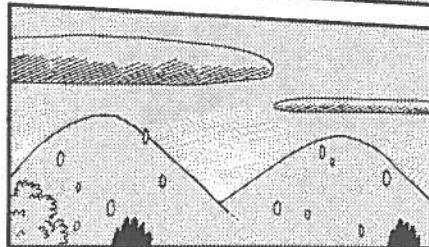
白木渕のいたずら河童の改心





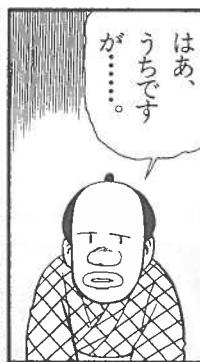


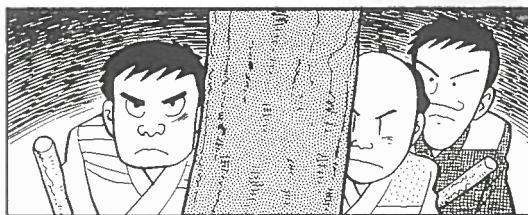
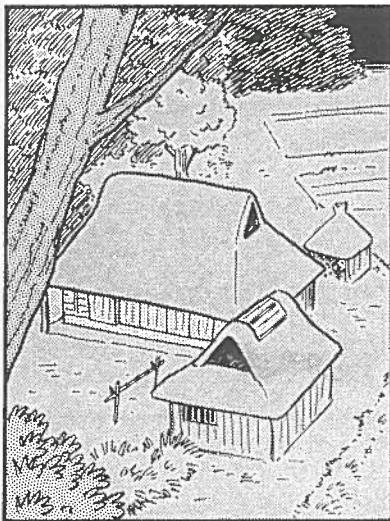


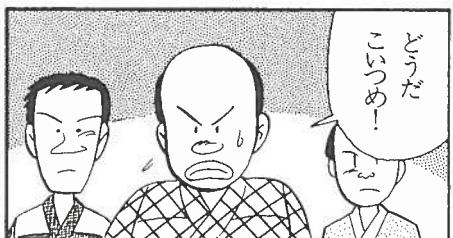
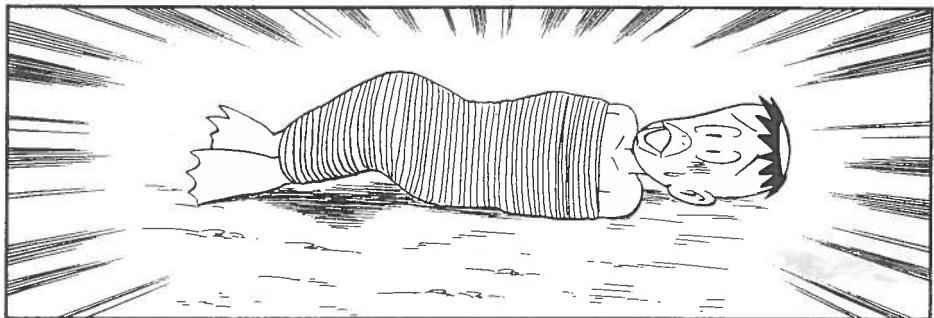




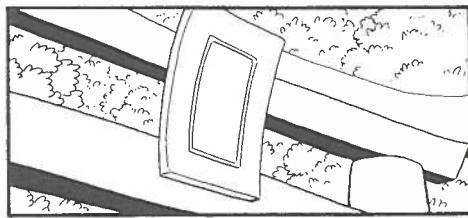








その夜は
河童の仲間が
助けに来ないよう
交替で見張った。



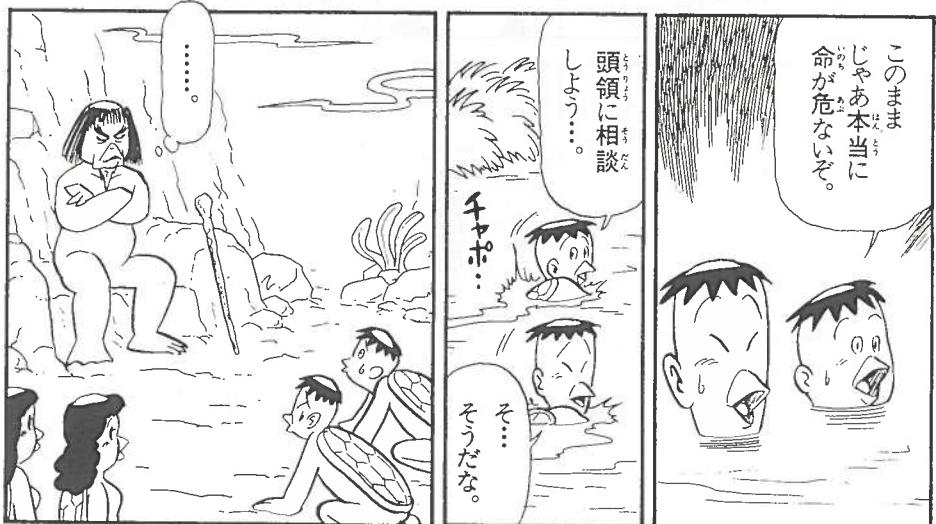
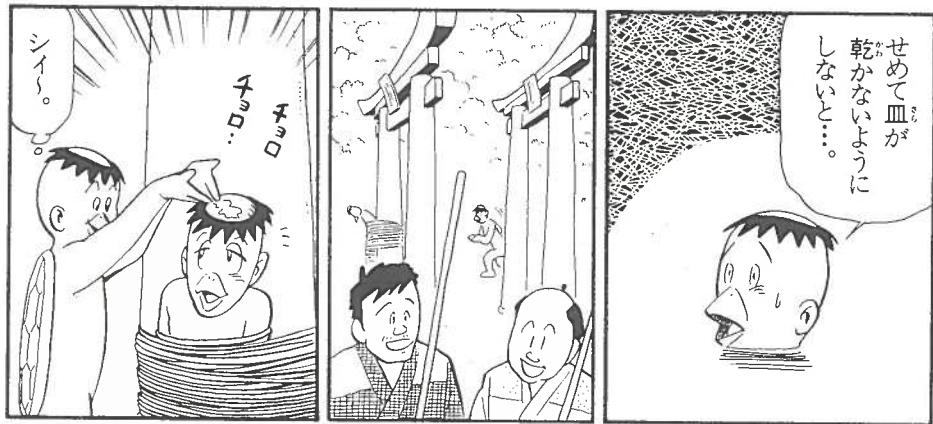
ふむ
こつがその
河童か。よし
ほかの河童への
みせしめだ。

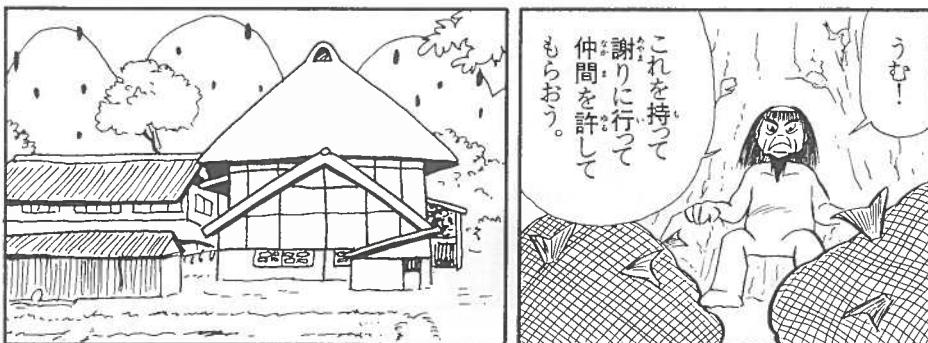
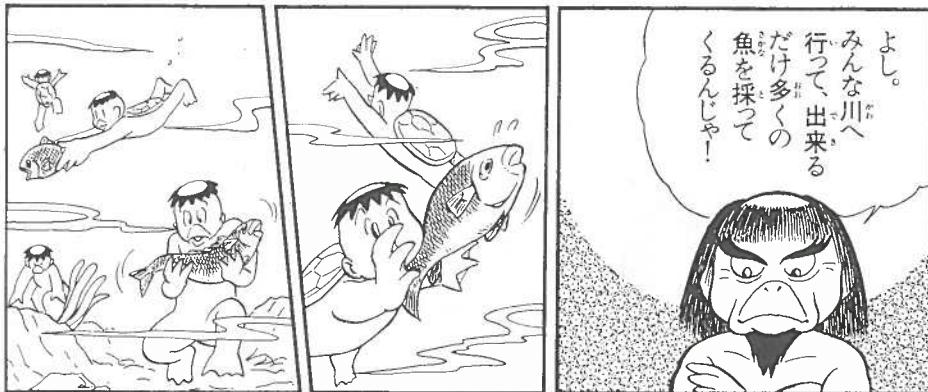


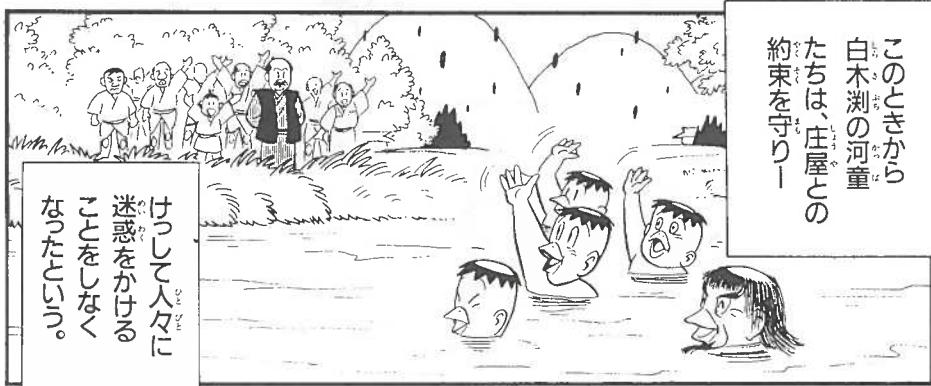
今まで
散々悪いことを
した罰だ！



この暑さじゃ皿の
水が乾いて死んじまうよ…
お願ひだ

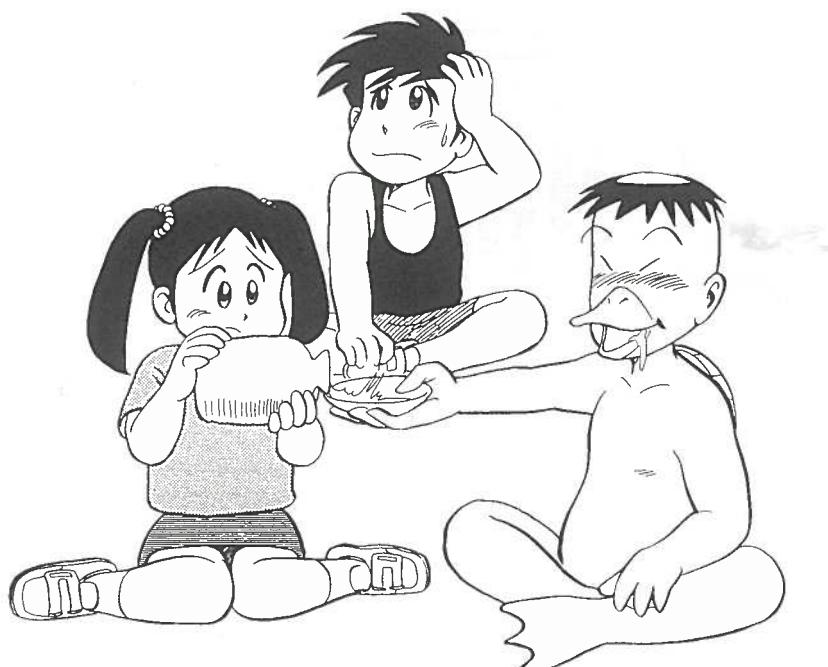






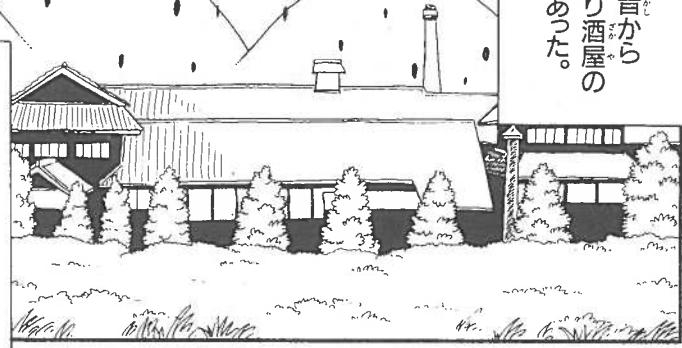
さけす かっぱ れい

酒好き河童のお礼



代々徳須恵には昔から
前田酒屋があった。

昔は岸岳城、波多氏の
武士の家であったが、
波多氏が没落した後、
大庄屋を勤めながら
酒造業を営んでいた。



そこで
前田家では特
深い井戸を掘って、
地下水を汲み
上げて、酒を
造つじた。

酒を造るには
水が大事なのだが、
徳須恵の水は
酒造りにはあまり
適していなかつた。



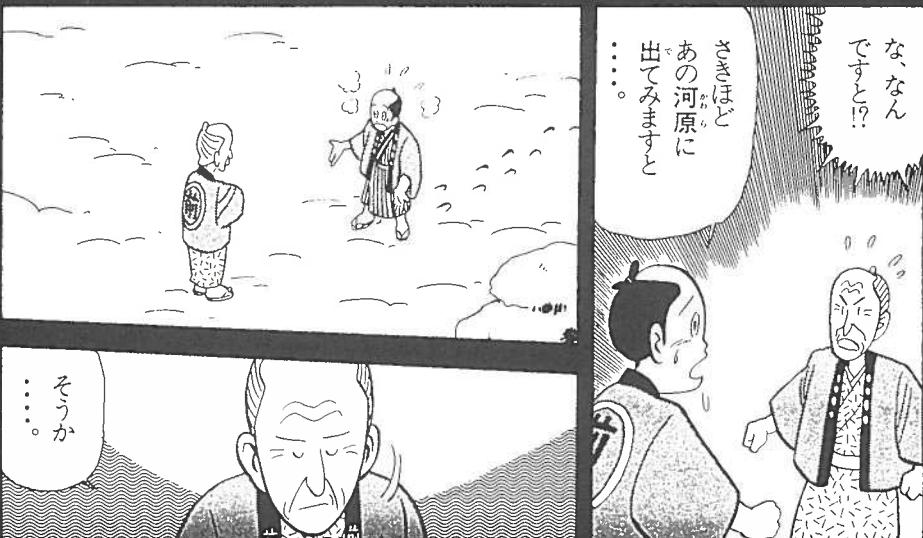
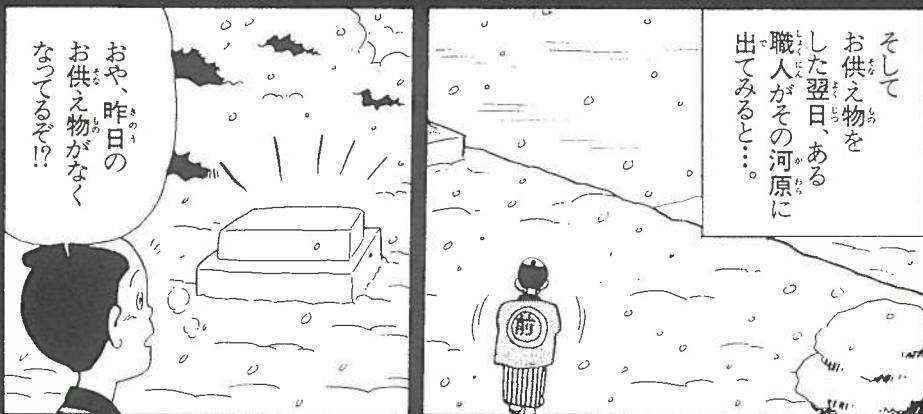
おお……今日は
冷えるなあ……
厳寒の日に
仕込みを始める
ことになつて
いた。

造つ酒屋は
じつでもそつて
あるが、前田家でも
酒造神や水神を
代々深く敬つていた。





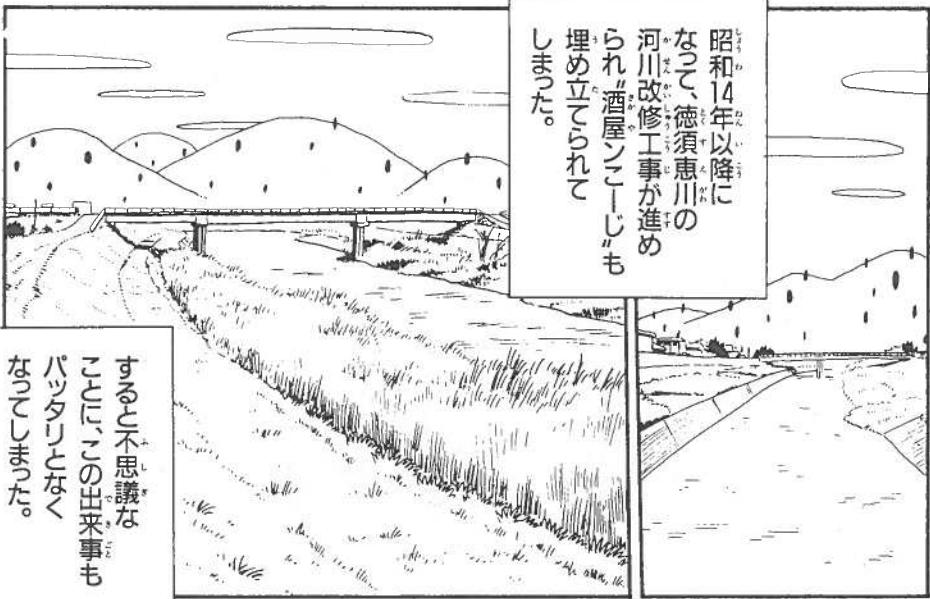






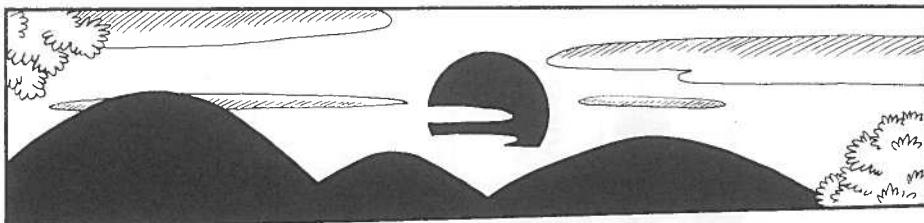
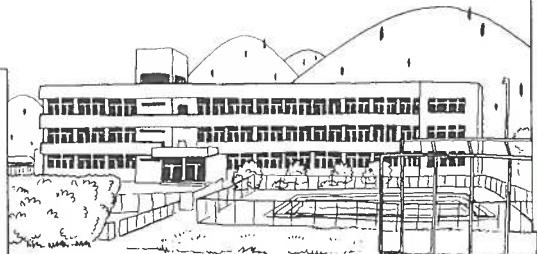






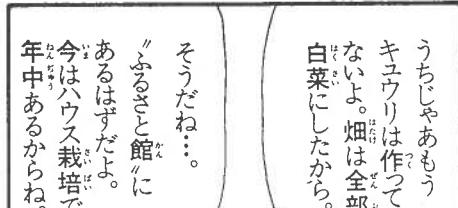
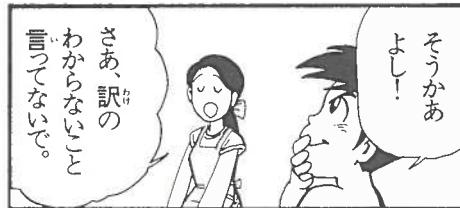
そのため、ついにその正体は確かめられることがなかつた。

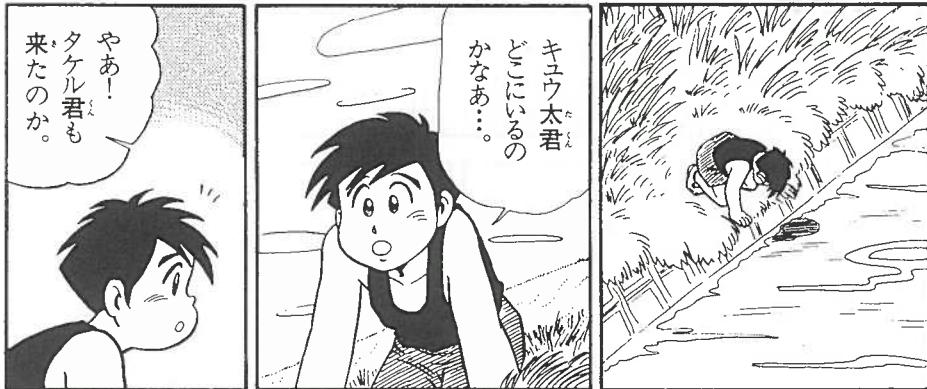
酒屋ソーリーは
今の北波多中学校の
野球場あたりに
あつた。

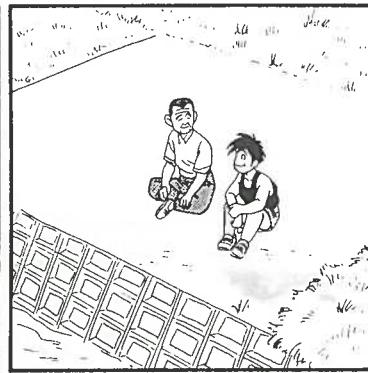












そうだねえ…。
昔のように
住みやすくなれば
河童も増えるかも
しれないね！



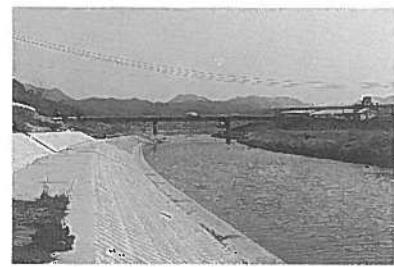
げんざい とくすえがわ
現在の徳須恵川



まんがで
漫画に出てくる場所



成瀬・大山祇神社
(成瀬)



大杉橋(石投橋と呼ばれていた)



徳須恵八坂神社(天満神社)

コミック

徳須恵川の河童たち

発行 平成四年三月

北波多村

原作

山崎猛夫

漫画制作

有限会社 ディック

TEL ○九五二一三九一六八四〇

シナリオ 尾花 啓

マンガ 小川 修

福博印刷株式会社

TEL ○九五二一三九一三六六

印 刷



北波多村